

キャラクター名
長月 蓮

プレイヤー名

シンドローム	エンジェルハイロウ モルフェウス		ワークス	UGNエージェントB	カヴァー	高校生
	オプション		年齢	17	性別	男
覚醒	忘却	衝動	加虐	初期侵食率	32	%
出自	政治権力	経験	親友	邂逅	保護者	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	23
肉体	1	0	0			1	行動値	13
感覚	5	1	0			6	(非装備時)	13
精神	1	0	0			1	戦闘移動	18
社会	1	0	0			1	全力移動	36

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	8		RC	1		交渉		
回避			知覚	1		意志	1		調達	1	
運転:			芸術: 料理	3		知識:			情報: UGN	5	
運転:			芸術:			知識:			情報: 噂話	5	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
ハンドレッドガンズ	射撃	6r+8		Lv+4		
上弦の月弓(100%)	射撃	10r+8		43		コスト20 c7 範囲(選択) 装甲無視 ガード不可
月弓(100%↓)	射撃	9r+8		5		c8

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
思い出の一品	
コネ: UGN幹部	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイム	消費
変異種: モルフェウスP		N		
玉蘭凜	P 庇護	N 悔悟		
薄弧弦	P 幸福感	N 不安		
	P 憧憬	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 4 残り財産P: 1

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
コンセントレイト	2	2	メジャー	-	-	対決	-	
効果:	C値-Lv(下限7)							
天からの眼	3	2	メジャー	-	-	対決	-	
効果:	判定ダイス+Lv							
マスヴィジョン	3	4	メジャー	-	-	対決	100↑	
効果:	攻撃力+Lv*5 シナリオ3回							
ハンドレッドガンズ	1	3	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果:	射撃武器作成							
ギガンティックモード	1	3	メジャー	武器	範囲(選択)	対決	-	
効果:	攻撃の対象を範囲(選択) 武器破壊							
クリスタライズ	3	4	メジャー	-	-	対決	100↑	
効果:	攻撃力+Lv*3 装甲無視 シナリオ3回							
ドッペルゲンガー	2	5	メジャー	-	-	対決	Dロイス	
効果:	攻撃力+5 ガード不可							
鏡の盾	5	8	オート	-	-	自動	100↑	
効果:	HPダメージ反射 Lv*20まで							
砂の結界	1	2	オート	至近	自身	自動	-	
効果:	カバリング							
七色の直感	★	-	メジャー	視界	単体	自動	-	
効果:	対象の感情を色で読み取る							
壁抜け	★	-	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果:	壁を無視して移動する							
効果:								
効果:								
効果:								

「やあ皆、僕だよ」「こんばんは、月がきれいですね」「僕の平穩を邪魔する奴は消えろ」

平凡、平穩をこよなく愛する高校生。いつもニコニコ愛想笑いをしているが、胡散臭いと評判。戦闘時は、長弓を作り出して光の矢を撃つ。一般的なエンハイモルフェウスの戦い方。趣味は料理。最近中華。

ジャーム: 玉蘭凜を討伐。これによって、UGNからの監視処分は解除された。同時に、『長月蓮』は死亡した。今残っている者は、『玉蘭凜』の願いを汲んだ、抜け殻である。否、抜け殻などではなく、これこそが、長月蓮であると再定義した。狂気を飼う怪物は、無軌道に己の意志で動く。現在は、クロスボウを主体に戦う。なぜなのかは、本人にしかわからない。

ついに、『長月蓮』は完成した。玉蘭凜の願いを汲んで、ヒーローに成るのはもう辞めた。ヒーローでなくても、英雄でなくても、誰かは救えるんだ。ただ、手を伸ばすだけで良かったんだ。この、『長月蓮』ならば、『私』に誇れる。自信を持って、次はもっと、上手くやれる。武器が長弓に戻った。クロスボウは、生意気な後輩に。大事に使ってくれよ。

HO1.長月蓮
きみは、大事な「誰か」を失った。知らせも一つも入ってこずに、自分はただ待つことしかできない。